

7月の行事予定

※これは現時点での予定です。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、予定を大きく変更することがあります。

1	木	なかよし集会 地域教育協議会通学安全見守り部会 5年非行防止教室 6年薬物乱用防止教室	16	金	
2	金	教育委員学校訪問	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	4校時授業(13:15一斉下校) 1学期給食最終日
5	月	集金日 漢字大会	20	火	3校時授業(11:45一斉下校) 1学期終業式 大掃除
6	火	教員による読み聞かせ 算数大会 心臓検診2次 クラブ	21	水	夏季休業開始(～8月29日)
7	水		22	木	海の日
8	木	朝のお話会	23	金	スポーツの日
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	個別懇談(午前)
12	月	社会教育委員登下校時見守り 通学班会 下校指導	27	火	個別懇談(午前)
13	火		28	水	
14	水		29	木	
15	木	登校指導 学校関係者評価委員会	30	金	
			31	土	

8月の主な行事予定

1(日)～29(日) 学校整備作業草引き(P.T.A.会員) 各自30分程度	30(月) 3校時授業(11:45一斉下校) 2学期始業式 通学班会 下校指導
10(火)～16(月) 学校閉鎖	31(火) 4校時授業(13:15一斉下校) 2学期給食開始
22(日) 学校整備作業 8:30～9:30(P.T.A.役員参加) P.T.A.本部役員会	

各学年の学習の予定

○5年非行防止教室、6年薬物乱用防止教室
7月1日(木)
京都府南丹警察署の方にお世話になり、非行防止、薬物乱用防止についてのお話を聞きます。

○5、6年京炎そでふれ
大学生による民舞指導を7月に6時間予定しています。その成果は運動会で披露します。

行事の中止

※以下の行事については、新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、延期又は中止とさせていただきます。
○7月2日(金) 地域別懇談会(中止)
○8月2日(月) 育ち会う瑞穂の子らの集い(中止)

5年若狭自然体験学習

10月3日(日)～4日(月) 1泊2日
延期しております若狭自然体験学習実施日を決定しました。

〈ともに過ごす楽しさ、ともに学ぶ喜びのある学校〉



瑞穂小学校だより

発行：京丹波町立瑞穂小学校 令和3年7月1日(木) No.4

京丹波町橋爪松山118番地

TEL:0771-86-0009 FAX:0771-88-9290

URL:http://www.kyoto-be.ne.jp/mizuho-es/cms

E-mail:mizuho-es@kyoto-be.ne.jp

自分と向き合う

「一緒にいると安心できる人」とは、どんな人でしょうか。「自分の存在を心から受け入れてくれる」「話をすると勇気づけられ、心がすっきりする。だから、また話したくなる」…そんなふうに感じられる人ではないかと思います。

これは、先日目にしたコラムに書かれていたものです。

こんな人間的魅力のある人に憧れるものです。ある意味、「心のゆとり」が一人一人の中にあって初めて相手を思いやり、相手を受け入れることができ、お互いの安心や喜びが生まれるのだと思います。まずは、自分が「心のゆとり」をもつために、自分自身に向き合う時間を大切にしたいと感じます。

本校では、1学期に人権旬間、2学期に人権月間の取組を実施し、「人権」について考える機会を設けています。

「人権」とは「一人一人誰もが人として生まれながらに持っている人間らしく幸せに生きる権利」のことです。「人権」について考える時、まずは自分自身と向き合い、人としての自分をどう受け止めるのかが出発点になるとも思います。

私達は誰でも、「きらり」と光る部分だけをもっているわけではありません。得意もあれば、苦手もあり、自分について好きな部分もあれば、嫌だな、と思う一面もある。といったように、様々な面をもつ自分そのまますべてを受け入れられているのでしょうか？多様な面をもつ自分自身について「これが私なんだ。」と納得ができた時、自分を認め、ありのままの自分を受け入れ、改めて他人のことを考えることができるのではないかと考えます。子どもたちが「ありのままの自分を受け入れる。」ということを理解するのは少し難しいことかもしれないので、「生きているだけで素晴らしい価値ある存在なのだ。」ということを家庭で話す機会にしていいただければと思います。私達教職員も子どもにとって、最大の人的環境として、本校教育の柱のひとつである人権教育の推進に一丸となって取り組んでいるところです。

今年度本校は新たに「なんたん学びモデル推進校」として指定を受けて取組をしています。そのひとつに小学校での専科制導入を見据えた授業を行っています。具体的には現在道徳で担任以外の教員が授業を担当していることがあります。これは、担任と連携して、学年集団を新たな目線で捉える時間にもなります。今後は他の教科・領域でも取組を進めて、教材研究や指導方法の工夫等、学びの質を高めたり、学び合う集団づくりに努めたりしていきたいと思っています。

校長 入江 貴美子

地域の皆様にお世話になったの学習活動

2年 町たんけん

6月15日(火)に2年生が地域教育協議会の稲元様にお世話になり、桧山地域に町探検に出かけました。学校周辺にあるお店や施設について地域の方に教えていただきました。防災センターでは、消防団の方に消防車を見せていただきました。また、中学校の体育館やグラウンドも見学しました。子どもたちは、興味・関心をもって見学することができました。



3年 黒豆の種まき

6月15日(火)に3年生が地域教育協議会の松野様にお世話になり、黒豆の種まきをしました。今から種をまいて、収穫は11月頃になること、種には「へそ」があってへそを下にして植えることを教えていただきました。子どもたちはポットに土を入れ自分たちで植えました。

今後、3年生は黒豆を育てながら、京丹波町の特産とそれに携わっておられる方々のことを調べ、ふるさとのことを学んでいきます。



訂正とお詫び

学校だより6月号「1、2年茶摘み体験」の記事において、表記に誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

(誤) 「大朴共同生産組合」 → (正) 「大朴協同生産組合」

6年 生命のがん教育

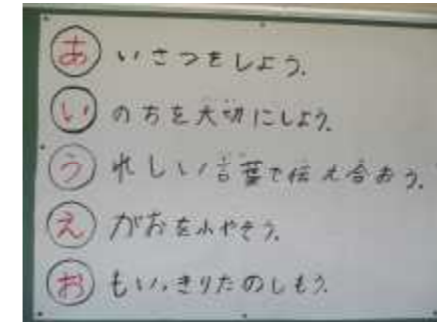
6月10日(木)に6年生が南丹保健所の時田所長様にお世話になり、「生命のがん教育」として「がん」についての学習をしました。がんはどんな病気であるのか、早期発見・早期治療のために検診を受けることの大切さを教えていただきました。また、実際のがんを経験されたがん教育推進メッセンジャーの方から当事者だから伝えられる話を聞かせていただきました。

子どもたちは熱心に話を聞き、自分の命、身近な人の命について考える機会となりました。



人権旬間

6月21日(月)～7月2日(金)までを本校では人権旬間として設定し取り組みを進めています。6月17日(木)のなかよし集会では児童会本部からスローガンの紹介がありました。人権旬間の取組を通して自分のよさに気付いたり、友達のよさを発見したり、また違いを認め合ったりする機会にしています。



芸術鑑賞会

6月24日(木)に文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」として、劇団「うりんこ」の皆様による「ともだちや -あいつともだち-」の公演がありました。子どもたちは楽しみながら、友達のことを考える機会となりました。また、本物に出合う素晴らしさを感じるひとときでした。

5年生は事前にワークショップを行い、共演する場面がありました。緊張しながらも身体表現する楽しさを感じることができたのではないのでしょうか。

